

令和6年度研究評価(戦略研究・事前評価)

課題名	担当試験場 (共同研究機関)	研究評価委員会の評価結果					総合評価	
		緊急性・ 必要性	研究計画 の適切性	成果の活用 の可能性	評価	意見	評価	意見
人口減少社会における持続可能な道内産業の構築I －就業者予測に基づく持続可能なコンブ漁業・森林関連産業の実現に向けたアプローチ－（R7-R11）								
法人本部 北方建築総合研究所 栽培水産試験場 釧路水産試験場 稚内水産試験場 林業試験場 林産試験場 工業試験場 ものづくり支援センター (北海道大学) (東京農業大学)		b	b	b	B	人口減少が進む北海道において必要な取り組みだが、目指す将来像とその実現のために必要な研究内容を常に意識し、柔軟に推進すること。関連産業の就業者予測精度を高め、効果的な労働力確保対策の提案につなげること。本戦略研究で扱わない農業を含む一次産業全体への対応や波及を見据え、本研究の成果発信を工夫すること。2040 年以降の北海道を想定した戦略研究全体としての成果を発信できるよう、他の戦略研究2課題と密接な連携を図ること。	B	北海道の基幹産業である一次産業の中でも、将来にわたる維持振興が重要で、かつ、担い手不足が喫緊の課題である分野に焦点をあてて研究開発を進めるものであり、早期に取り組む必要性が高い。持続可能な生産システムへの転換や生産性向上技術の開発といった産業の高度化と、就業者数の将来予測に基づく地域の労働力不足への対応の両面から、効果的な提案を目指すこと。また、研究評価委員会の意見も踏まえ取り組むとともに、他の戦略研究課題及びその他関連する研究課題とも密接な連携を図ること。
道内の地域資源を活かしたゼロカーボン社会の構築 I －地域資源を活用したエネルギーの地産地消と温室効果ガス削減シナリオの提案－（R7-R11）								
エネルギー・環境・地質研究所 北方建築総合研究所 酪農試験場 畜産試験場 林業試験場 林産試験場 中央水産試験場 (信州大学) (秋田県立大学)		a	b	b	B	北海道のゼロカーボンの先を見据えた必要性の高い取り組みだが、GHG 全体の排出・吸収を常に意識し、シナリオや見える化を検討、提案すること。カーボンマイナスを実現するための対象圏域を十分見極め、その圏域内で目指す地産地消の姿を提示すること。2040 年以降の北海道を想定した戦略研究全体としての成果を発信できるよう、他の戦略研究2課題と密接な連携を図ること。	B	北海道のゼロカーボン・カーボンマイナスを実現するために、道内各地にある多様な地域資源の地産地消を図り、吸収も踏まえた効果的な GHG 削減シナリオを描く取組であり、早期に着手する必要性が高い。地域発の取組の必要性やアプローチの適切性も示しつつ多面的に研究開発を進め、地域で実現可能なシナリオを提案すること。また、研究評価委員会の意見も踏まえ取り組むとともに、他の戦略研究課題及びその他関連する研究課題とも密接な連携を図ること。

気候変動に適応した道内産業と暮らしの構築 I

－気候変動データベース構築と 2050 年代以降の農林業等への影響予測および適応策－（R7-R11）

エネルギー・環境・地質研究所 中央農業試験場 十勝農業試験場 北見農業試験場 畜産試験場 林業試験場 (北海道大学) (千葉大学)	a	b	b	B	北海道や対象分野の特性を踏まえた気候変動適応策の必要性は高いが、農林業において設定すべき時間スケールの違いについてよく留意して、適応策の検討を進めること。国内外における当該分野の適応策に係る情報収集に努めるとともに、実際に適応策に取り組む主体や現場を想定した技術開発に努めること。維持管理体制を含め、他課題でも活用できるデータベースシステムの構築を図ること。2040 年以降の北海道を想定した戦略研究全体としての成果を発信できるよう、他の戦略研究2課題と密接な連携を図ること。	B	中長期の気候変動の影響は、北海道の一次産業のあり方そのものを大きく変える可能性があるなか、持続可能な農林業を実現していくためには、早期に取り組む必要性が高い。中長期の気候変動の影響や適応策を極力早期に示し、施策の立案や関係者の対応に繋げていくこと。また、研究評価委員会の意見も踏まえ取り組むとともに、他の戦略研究課題及びその他関連する研究課題とも密接な連携を図ること。
--	---	---	---	---	---	---	---